

2019年9月5日

報道関係各位

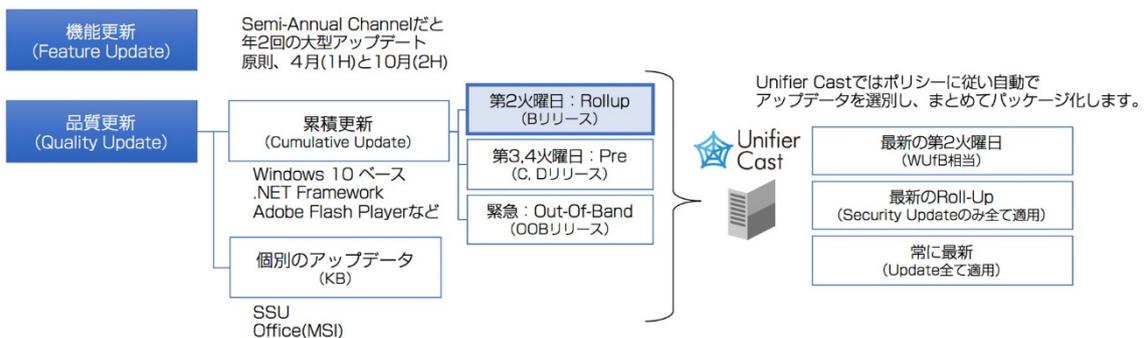
横河レンタ・リース株式会社

### アップデートの自動選別機能を搭載

## Windows 10 運用ソリューション「Unifier Cast」の最新版 提供開始

～ Office 365 ProPlus にも対応、アップデートの運用負荷軽減へ ～

横河レンタ・リース株式会社（以下、横河レンタ・リース、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：金川 裕一）は、Windows 10 運用ソリューション「Flex Work Place Unifier Cast」（以下、Unifier Cast）の最新版 v.5.8.1 の提供を 2019 年 9 月 5 日から提供します。v.5.8.1 では、Office 365 ProPlus の C2R 形式のアップデートを自動で取得・分散配布が可能になることで、企業の情報システム部門の運用負荷を低減します。



アップデート自動選別機能のイメージ図

### サービス開発の背景と Windows 10 のアップデートにおける運用課題

Windows 10 では大型アップデートと呼ばれる Feature Update（以下、FU）と従来の月次パッチに相当する Quality Update（以下、QU）が提供されています。このうち QU は、累積更新プログラムとして毎月第 2 火曜日（日本ではその翌日の水曜日）に過去のアップデートも含めまとめて配信されます。これは、細かい個別のアップデート（KB）を過去にさかのぼって適用する必要がなく、配信される最新のものを 1 回適用するだけのシンプルな運用を目指すものです。

しかし、毎月第 2 火曜日だけではなく第 3・第 4 火曜日や火曜日以外にも累積更新が提供されることがあります。種別もセキュリティー更新プログラム（Security Update）や更新プログラム（Update）などの他、SSU（Servicing Stack Update）という累積更新の前提と

なるアップデートや Microsoft .NET Framework、Adobe Flash Player、Microsoft Office (MSI) など Windows 10 をベースとしたもの以外のアップデートなどが提供されることもあり、実際の運用には何をどのような順番で当てるかという選別も必要になります。

そこで横河レンタ・リースは、自社開発製品である「Unifier Cast」に新機能として①アップデートの自動選別機能の追加、②Office 365 ProPlus (C2R) への対応を行い、複雑な Windows 10 の運用を行う管理者の負荷を低減します。

#### 新機能①アップデートの自動選別機能

Unifier Cast v.5.8.1 では、「すべて最新」「Security Update のみ最新」「毎月第 2 火曜日のみ (WUfB<sup>\*1</sup>相当)」の 3 つのポリシーを定義し、適切なアップデートを自動で選別し、1 つのパッケージとしてシンプルに運用することが可能になりました。管理者は、Windows 10 のアップデートの体系に関して習熟する必要はなく、選別の必要もありません。なお Office (MSI) については、累積更新ではなく Microsoft からは従来通りの KB での提供ですが、Unifier Cast v.5.8.1 では Office (MSI) も累積更新のように取り扱えるように独自のロジックを搭載しています。

#### 新機能② Office 365 ProPlus (C2R) への対応

Office 365 ProPlus は、従来のインストール方式である MSI から C2R という新しいインストール方式に変わっています。この C2R は、インターネットにある Office CDN (Contents Delivery Network) から最新のバイナリをストリーミングで直接取得するため、企業内で運用する場合には、ネットワーク帯域の枯渇とバージョン管理が課題になることがあります。これらの課題を解決するために、WSUS<sup>\*2</sup> で回避する方法もありますが、WSUS は C2R に対応していません。そのため、企業では SCCM<sup>\*3</sup> を導入・更新管理するか Office 展開ツールを利用し、ファイルサーバーや Web サーバーをローカルソースとしてその企業専用のアップデート配置場所を作ることで、インターネットから直接ダウンロードを抑止し、バージョンをコントロールします。

しかしこの場合では、ファイルサーバーや Web サーバーにアップデートを配置するという運用が発生します。拠点が分かれている場合は、拠点ごとに複数のファイルサーバーや Web サーバーを用意し運用する必要がある上に、PC の場所が変わった場合には設定を変更する必要があります。また Windows 10 のアップデートを WSUS などで行っている場合、これらを別に用意、運用する必要があります。

そこで Unifier Cast v.5.8.1 では、独自開発のアップデート機構を Office 365 ProPlus の C2R に対応し、FU や QU のように C2R 形式のアップデートを小さなブロックに分

割、PC間で共有することでネットワークに負荷をかけずにグループごとに企業が管理したバージョンを適用することが可能になりました。

Unifier Castについては下記URLを参照ください。

[https://www.yrl.com/fwp/overview\\_unifier/unifiercast.html](https://www.yrl.com/fwp/overview_unifier/unifiercast.html)

※1 WUfB = Windows Update for Business

※2 WSUS = Windows Server Update Service

※3 SCCM = Microsoft System Center Configuration Manager

#### 【会社概要】

- 商号： 横河レンタ・リース株式会社 URL： <https://www.yrl.com/>
  - ・本社： 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 新宿ファーストウエスト
  - ・事業内容：

##### [レンタル事業]

『所有から利用へ』をコンセプトに IT 機器から計測器、マイクロプロセッサ開発支援装置まで、最新鋭機器をレンタルで提供し、研究・開発から生産・保守メンテナンスまでお客様の事業活動を幅広くサポートします。また計画・調達・導入・運用・廃棄処分もしくはリプレースまでのライフサイクル全般を支える総合的なソリューションの充実を進めています。

##### [システム事業]

日本ヒューレット・パッカード社のプラチナパートナーとして、お客様の IT インフラの運用コスト削減、堅牢性と柔軟性の向上を目指した提案をします。IT 機器の販売からシステム基盤設計・構築・保守まで、お客様の業務に最大限有効にご活用いただけるための広範なソリューションを取りそろえています。

- ・設立： 1987 年 1 月
- ・資本金： 5 億 2,800 万円
- ・主要株主： 横河電機株式会社、芙蓉総合リース株式会社

- 本サービスの問い合わせ・資料請求先：
  - ・横河レンタ・リース株式会社 事業統括本部 ソフトウェア&サービス事業部
  - E-mail： [flex\\_work\\_place\\_news@yrl.co.jp](mailto:flex_work_place_news@yrl.co.jp)

\* 記載の会社名、製品・役務の名称は、各社の商号、商標または登録商標です。

以上